

表1 委託形式

	度数	割合(%)
全面委託	100	(24.8)
部分委託	304	(75.2)
合計	404	(100.0)

表2 委託の方法

	度数	割合(%)
1	8	(2.0)
2	17	(4.2)
2,4	2	(0.5)
3	56	(13.9)
3,4	6	(1.5)
4	315	(78.0)
合計	404	(100.0)

1 一般競争入札

2 指名競争入札

3 隨意(公募型)

4 隨意(公募型以外)

表3 委託先

	度数	割合(%)
1	72	(18.0)
1,2	10	(2.5)
1,2,3	2	(0.5)
1,2,3,7	1	(0.3)
1,2,6	1	(0.3)
1,3	22	(5.5)
1,3,4	1	(0.3)
1,3,7	1	(0.3)
1,7	5	(1.3)
1,3	2	(0.5)
2	104	(26.0)
2,3	27	(6.8)
2,3,6,7	1	(0.3)
2,3,7	2	(0.5)
2,7	3	(0.8)
3	95	(23.8)
3,7	10	(2.5)
4	1	(0.3)
6	1	(0.3)
7	39	(9.8)
合計	400	(100.0)

1.公益社団法人

2.営利法人

3.医療機関(病院・診療所)

4.社会福祉法人

5.助産師会

6.開業保健師

7.その他

その他を選択した自由記載の例

・知り合い保健師個人への依頼

表6 マネジメント項目の実施状況

	回答数(n)	とても当てはまる	まあ当てはまる	どちらともいえない	あまり当てはまらない	全く当てはまらない
		割合(%)	割合(%)	割合(%)	割合(%)	割合(%)
1 事業の目的は明確になっていましたか(事業自体の目的)	395	276 (69.9)	113 (28.6)	6 (1.5)	0 (0.0)	0 (0.0)
2 事業を委託する目的は明確になっていましたか(委託する目的)	394	260 (66.0)	123 (31.2)	11 (2.8)	0 (0.0)	0 (0.0)
3 委託する事業の目的、内容や、委託を行う目的について、事業に関係する職員(一般職および専門職 ¹⁾)で話し合いを行いましたか	395	231 (58.5)	140 (35.4)	19 (4.8)	4 (1.0)	1 (0.3)
4 委託することによって生じるデメリットと、それを軽減する方法を検討しましたか	393	128 (32.6)	177 (45.0)	70 (17.8)	15 (3.8)	3 (0.8)
5 委託することに関して、事業に関係する専門職は合意しましたか	395	232 (58.7)	137 (34.7)	20 (5.1)	4 (1.0)	2 (0.5)
6 委託先に求める具体的な業務内容を明確に決めましたか	391	225 (57.5)	142 (36.3)	21 (5.4)	3 (0.8)	0 (0.0)
7 委託する事業に関して、委託後に自治体保健師が行う役割を明確にしましたか	389	152 (39.1)	150 (38.6)	67 (17.2)	14 (3.6)	6 (1.5)
競争入札*のみ	8 仕様書の作成を事務職と共同して行いましたか	64	26 (40.6)	21 (32.8)	5 (7.8)	7 (10.9)
競争入札のみ	9 仕様書には委託先に求める業務内容が具体的に反映されましたか	65	27 (41.5)	26 (40.0)	8 (12.3)	1 (1.5)
競争入札のみ	10 仕様書に記載することが難しい詳細な要求事項に関して、仕様書以外の実施要領やマニュアル等で提示しましたか	66	16 (24.2)	20 (30.3)	16 (24.2)	9 (13.6)
競争入札のみ	11 委託料について最低落札価格の適切性を担保するために、必要な情報を収集しましたか	67	15 (22.4)	22 (32.8)	15 (22.4)	8 (11.9)
随意**のみ	12 委託事業者の選定に関して、客観的な評価ができる基準を設定しましたか	345	67 (19.4)	83 (24.1)	110 (31.9)	56 (16.2)
随意のみ	13 委託事業者の業務実績や業務遂行能力について、情報を収集しましたか	351	101 (28.8)	156 (44.4)	51 (14.5)	32 (9.1)
随意のみ	14 委託事業者の最終的な決定に、専門職は関与しましたか	350	165 (47.1)	123 (35.1)	35 (10.0)	15 (4.3)
随意のみ	15 契約内容には、委託先に求める内容が十分反映されていることを確認しましたか	350	144 (41.1)	150 (42.9)	44 (12.6)	9 (2.6)
随意のみ	16 適切な委託料を決定するために必要な情報収集や手続きを行いましたか	348	114 (32.8)	149 (42.8)	64 (18.4)	15 (4.3)
	17 契約内容には、自治体への報告やデータの受け渡し方法が含まれていましたか	391	251 (64.2)	110 (28.1)	15 (3.8)	9 (2.3)
	18 自治体保健師が直接対応することが必要な対象者の基準を設定し、委託先と合意していましたか	392	127 (32.4)	114 (29.1)	79 (20.2)	38 (9.7)
	19 実施内容等に問題がある場合、契約期間中でも委託を中止できる内容になりましたか	384	186 (48.4)	89 (23.2)	62 (16.1)	29 (7.6)
	20 委託先の情報管理や市町村と委託先との情報交換等において、住民の個人情報への配慮は十分なされていましたか	392	247 (63.0)	131 (33.4)	12 (3.1)	2 (0.5)
	21 委託先と事業の目的を共有できましたか	395	212 (53.7)	156 (39.5)	21 (5.3)	5 (1.3)
	22 委託事業のモニタリングを行う専門職を決めていましたか	389	112 (28.8)	93 (23.9)	80 (20.6)	54 (13.9)
	23 委託事業者との調整を行う専門職は決めていましたか	392	190 (48.5)	126 (32.1)	36 (9.2)	24 (6.1)
	24 委託先の担当窓口(担当者)は明確になっており、また委託事業に関して十分理解していましたか	394	179 (45.4)	171 (43.4)	28 (7.1)	13 (3.3)
	25 契約内容に準じたサービスが提供されているか、確認しましたか	394	152 (38.6)	176 (44.7)	54 (13.7)	12 (3.0)
	26 対象となる住民の反応を確認しましたか	395	91 (23.0)	136 (34.4)	102 (25.8)	46 (11.6)
	27 対象となる住民の意見や苦情等を市町村が把握できるようになっていましたか	394	106 (26.9)	138 (35.0)	93 (23.6)	49 (12.4)
	28 委託先の担当者と日常的に意見交換ができていましたか	395	114 (28.9)	167 (42.3)	73 (18.5)	35 (8.9)
	29 委託先と公式に意見交換を行う場(会議等)が、年1回以上設定されていますか	394	177 (44.9)	95 (24.1)	45 (11.4)	46 (11.7)
	30 委託事業の結果が自治体に戻ってくるまでの期間は適切でしたか	393	121 (30.8)	149 (37.9)	90 (22.9)	27 (6.9)
	31 委託事業に関して、事業目的に関する評価を実施しましたか(本年度から委託した場合は実施予定ですか)	392	72 (18.4)	137 (34.9)	116 (29.6)	49 (12.5)
	32 委託した目的の達成に関する評価を実施しましたか(本年度から委託した場合は実施予定ですか)	393	71 (18.1)	146 (37.2)	112 (28.5)	46 (11.7)
	33 委託先に評価結果をフィードバックしましたか(本年度から委託した場合は実施予定ですか)	393	54 (13.7)	112 (28.5)	114 (29.0)	72 (18.3)
	34 委託内容が適切かどうかの評価、及びそれをふまえた委託内容の見直しを毎年行っていますか(本年度から委託した場合は実施予定ですか)	392	83 (21.2)	150 (38.3)	94 (24.0)	49 (12.5)
	35 委託事業と他の事業や地区活動とのつながりは保たれていますか	394	48 (12.2)	131 (33.2)	125 (31.7)	71 (18.0)
	36 委託するか否かに関して、保健師の意向は反映されましたか	395	177 (44.8)	160 (40.5)	37 (9.4)	15 (3.8)
	37 委託契約の方法(一般競争入札か、随意契約か)に関して、保健師の意向は反映されましたか	393	129 (32.8)	134 (34.1)	85 (21.6)	24 (6.1)
	38 保健事業における委託をどのように考えるか、保健師間で合意していますか	392	123 (31.4)	143 (36.5)	94 (24.0)	24 (6.1)
						8 (2.0)

注 1 保健師・管理栄養士・医師等の技術職を指します

*一般競争入札・指名競争入札 **随意契約

表7 当該事業の委託の計画の作成や委託先の選定および決定の際の困りごと

	n	はい	割合(%)	いいえ	割合(%)
1. 地域に委託先が少ない	381	249	(65.4)	132	(34.6)
2. 仕様書に記載すべき内容や書き方がわからない	381	38	(10.0)	343	(90.0)
3. 適切な最低入札価格がわからない	381	69	(18.1)	312	(81.9)
4. 委託先の評価項目や評価方法がわからない	381	138	(36.2)	243	(63.8)
5. 一般競争入札での選定は困難と主張しても随意契約が認められない	381	8	(2.1)	373	(97.9)
6. 委託の方法や委託先の選定に保健師の意見が反映されにくい	381	15	(3.9)	366	(96.1)
7. 自治体内の担当者の利害が相反して意見調整が困難である	381	7	(1.8)	374	(98.2)
8. その他	381	35	(9.2)	346	(90.8)

表8 委託の計画の作成や委託先の選定および決定の際の困りごとで「その他」を選択した自由記載の内容

費用	・毎年、委託料の値上げを要望書として提出され困っている。
委託先の少なさ	・委託先の絶対数が少ないため、1つの委託先が不適当と判断した場合 次の委託先を見つけることが困難である。
委託先の問題	・委託先の保健師のマンパワーが足りない ・自治体と委託先との間で、地域課題と事業目的の考えが一致しづらい

表9 委託を実施している際の困りごと

	n	はい	割合(%)	いいえ	割合(%)
1. 委託事業者が提供する保健サービスの実施状況を把握することが難しい	378	128	(33.9)	250	(66.1)
2. 期待するサービスの提供を委託事業者が行ってくれない	378	68	(18.0)	310	(82.0)
3. 期待する連携を委託事業者が行ってくれない	378	31	(8.2)	347	(91.8)
4. 問題がある委託事業者であっても、契約期間中に委託を中止出来ない	378	11	(2.9)	367	(97.1)
5. その他()	378	46	(12.2)	332	(87.8)

表10 委託を実施している際で「その他」を選択した困りごとの自由記載の内容

委託先のサービスの質	・個々の保健師の力量に差がある ・個人情報保護
委託先のサービスの提供量	・住民が希望する時期にサービスが提供できないことがあった ・委託先のキャパシティに限界があり、対象者が多い時には実施できない時がある
委託先の問題	・委託先のマンパワーが足りない ・定期報告書の提出率が悪い ・委託先保健師の中途退職率が高い ・委託先の担当者と保健師との連携がうまくとれていない